



第79回国民スポーツ大会福岡県選手団結団式開催！

9月2日（火）福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）メインアリーナにて、第79回国民スポーツ大会福岡県選手団結団式が開催され、選手団及び来賓合わせて約300人が参加した。

県スポーツ協会会長、本県選手団の団長である服部誠太郎知事より、「今大会のテーマは、『わた SHIGA 輝く国スポ』です。皆さんそれぞれが輝けるよう、自らの内にある無限の力を信じてチャレンジし、自らの限界を突破していただきたい。皆さん、頑張ってください」と激励のエールが送られ、剣道競技 森 大颯（はやと）選手へと県旗が手渡された。

福岡県議会の藏内勇夫議長からも激励のご挨拶をいただき、選手団の表情はより一層引き締まっていた。また、選手団を代表して自転車競技に出場する鶴 葵衣（あおい）選手が「チーム福岡の一員として、一人でも多くの人々に元気や勇気、感動を与えられるように、自らの限界に挑戦し、最後の一瞬まで全力で戦います」と決意を語った。

最後に、県立玄界高校邦楽部による選手団激励が行われ、太鼓等を用いた力強いエールが送られた。



県旗の授与 服部会長(左) 森選手(右)



来賓挨拶を行う藏内議長



選手団代表挨拶を行う鶴選手



選手団激励を行う玄界高校邦楽部

会期前1回目実施競技が始まる！アーティスティックスイミング少年女子、13位

結団式の熱気もそのままに、6日（土）からついに第79回国スポ滋賀大会が開幕した。先陣を切ったのは水泳競技（アーティスティックスイミング）。前半のテクニカルルーティンでは出遅れたものの、後半のフリールーティンでは立て直し、13位となった。

中村・大野両選手から県選手団に向けて、「予想外の出来事が起きても慌てず、最後まであきらめず頑張ってください」とメッセージが送られた。



体操(新体操)少年女子、惜しくも9位！

滋賀ダイハツアリーナにて行われた体操（新体操）。6日（土）の個人（フープ・ボール・クラブ・リボン）ではそれぞれの種目で十分に実力を発揮し6位につけた。7日（日）の団体（ボール・フープ）においても5人の息の合った演技をノーミスでまとめ全体の7位となったが、総合成績においては9位となり、惜しくも入賞はなかった。

光安監督は「入賞を逃した悔しさもあるが、いい演技ができてよかった」と語り、持てる力を十分に発揮した演技に選手・監督・コーチの全員が達成感溢れる涙を流した。